



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

愛知県中小企業団体中央会 平成15年度特別功労表彰

感謝状 受賞

愛知県板金は三月十九日、愛
知県中小企業団体中央会の平
成十五年特別功労者表彰式
に於いて、「愛・地球博」前



▶感謝状を受取る
齋藤理事長（中央）

売り入場券の販売に協力した
功績で「感謝状」を受賞した。
これは中央会が毎年、会の事
業推進に尽くした個人と組合
団体を表彰する規定によるも
ので、愛知県板金の功績が高く
評価され喜ばしい
事である。

表彰式では十組
合に感謝状が贈ら
れたが、今回は地
球博前売券の販売
量に基づいている
もので、愛知県板
金は受賞団体のトッ
プに名前を呼ばれ
たことは、中央会
加盟組合団体の中上
位の売り上げ枚数
であったと思われる。

また昨秋、中央



会・佐々木会長が自ら板事
務局にお見えになり協力の御
礼を述べられた。

当初、中央会から「万博前
売割引券」二千枚の販売取り
纏めを依頼された。そこで組
合員各位をはじめ中部板金協
議会の静岡・三重・岐阜・福
井・石川・富山の各県板にお
願した。また全板連傘下の
全国県板に05全板あいち大会
に参加と万博入場をセットで
企画されるよう依頼した。
心配された二千枚の前売券
も埼玉県板、宮城県板からの
申込みを受け第一期限の三月
末には、二三〇〇枚を数える
成果となった。
これも組合員各位の積極的
な取り組みと隣県板の多大
なご協力の賜と深く感謝申し
上げる次第である。



委員会報告

総務委員会

開催日時 3月3日午後3時
出席者 18名全員

(1) 全板長崎大会参加状況につ
いて
・ 3月3日現在の申込人数は
87名で、ほぼ予定人数に達
している。

(2) 新年懇親会の反省について
・ 担当した尾張ブロックにお
いて2月21日に反省会が行
われた。

・ 問題点も少々あるので次回
の東三ブロックでの開催時
には改善していく。

(3) 全板長崎大会功労章推薦に
ついて
・ 愛知県板より4名を推薦し
全板連に申請する。

(4) 第39回通常総代会について
・ 総代会に合わせて、村上章
氏と山本清氏の受章祝賀会
を行う。
・ 総代会当日の委員の役割分
担を決めた。

・ 総代会終了後の講演は埼玉
県板副理事長の平野氏に依
頼する。

講演テーマ
「太陽・風・水と建築板金」

技能委員会

開催日時 3月2日3時30分
出席者 11名

| | |
|--------------------------|-----------|
| 実技試験問題公表 | 6月7日(月) |
| 学科試験 | 9月5日(日) |
| 合格発表 | 10月5日(火) |
| 合格証伝達式 | 12月19日(日) |
| 受験申請書類の書き方につ いて詳細に説明。 | 名古屋国際ホテル |

同日午後1時30分より能力
開発協会にて前期技能検定の
説明会が開かれ、当委員会よ
り3名と事務局1名が出席し
た。

(1) 16年度技能検定試験の実施
について

・ 日程

・ 受験申請受付

3月29日(

4月2日

実技試験日

7月18日(日)

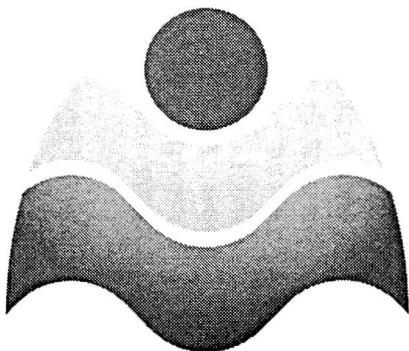
実技採点

7月19日(日)

岡崎技術工学院

05全板愛知大会 ロゴマーク

上段【赤】は太陽、中段【緑】は風、下段【青】
は水を表す。



2005 愛知

全国建築板金業者大会

経営研究委員会

開催日時 3月25日
出席者 9名

(1) 全板連指定商品の日新工業(株)のルーフィングについて
・1月に36本、2月に108本の購入が組合員よりあり、その幹旋手数料が県板に振込まれている。
・日新工業のルーフィングは愛知県重鋸鉄板問屋会加盟の問屋ならどこでも購入できる。設計図に商品指定がなく、他のルーフィングと価格に差が無ければ、この商品を使用してほしい。
(2) リフォーム研修会について
・各支部へ依頼して8月までに受講希望者数をまとめる。一定数の希望者があれば11月に県板単独で研修会を開く。

(3) 今後の進め方について
・消費税法改正についての勉強会が提案されていたが、これは当委員会では扱わない。必要なら各支部で対応してもらおう。
・次回の委員会には委員各自が今後のテーマを考えてくる事。

技能士会役員会

開催日時 3月10日
出席者 10名
欠席者 1名

(1) 技能士会の今後の活動について
・各支部より技能士会代表を報告してもらう。
・11月6・7日に開催される技能プラザは当技能士会が担当し、技能委員会と各支部代表に協力を依頼する。
(2) 16年度技能検定試験の日程について
(3) 会員募集について
・各支部長に依頼して新会員

を募集する。
(4) その他
・技能士手帳の見本を取りよせて検討する。
・技能士会連合会の見学研修に技能士会役員の参加を要請した。
・今回の役員会は技能プラザの説明会後に開催する。プラザの内容について、表札やエッチング等の案を各自持ち寄る。

05全板愛知大会実行委員会企画部会

開催日時 3月18日午後3時
出席者 13名
欠席者 3名

(1) 大会ポスターの企画作成について
・ポスターの構図として、背景は名古屋城とし、ポर्टメッセなごや、愛知万博会場イメージ図、定光寺銅板屋根のカット写真を下段に入れる。上段にはテーマ(太陽・風・水)を大文字で入れる。以上の見本を印刷業者に依頼することを決定した。
・ポスターは千五百枚印刷し7月～8月頃に全国の県板に発送する。

(2) 責任施工保証制度の「のほり旗」作成について
・愛知県板独自のものを一〇〇枚作る。色はロゴマーク

(3) 大会しおり別冊の作成について
・しおりの別冊を作成することが決定しており、その内容として、挨拶文、万博の内容、定光寺の銅板屋根の説明、メーカーや商社及び組合員の広告とする。
・B5サイズで約一〇〇ページとする。
(4) その他
・長崎大会にて配布するチラシ四千部の袋詰め作業は実行委員総出で行う。
・企画部会の副会長として3名を選出した。蟹江重光氏、吉田万作氏、小野寺俊一氏。今後は3氏が作業を分担して行っていく。

IESAI研親会

3月2日(火)・3日(水)に(池田商店) \$研親会の第21回総会を兼ねた見学会が開催された。

バス2台に、メーカー商社を含め80名程の参加により今回最初の見学先、神戸「ヨドコウ迎賓館」に向かった。

迎賓館は芦屋の高級住宅地の高台にあり、旧帝国ホテルの設計で有名な、アメリカ建築界の巨匠フランク・ロイド・ライトにより設計された建物で、国の重要文化財に指定され阪神大震災の後、3年程かけて修復され、水曜日と土・日・祭日に一般公開されている。

迎賓館を後にして淡路島に向かい北淡町の、震災記念公園「野島断層保存館」を見学した。大震災によって出来た縦・横にずれた断層の様子が保存されていた。隣には裏庭を地震断層が横切る民家を、メモリアルハウスとして当時のまま保存されていて「語りべ」の部屋では地震直後の体験談を語ってくれていた。

駐車場横には昨年出来た風力発電用の巨大風車が回っていた。このコントラストが大なるの怖さと恩恵を物語っている様に見えた。

震災記念館を後にして洲本温泉「海月館」に向かった。ホテル到着後、すぐに総会に入り、今井文夫氏の司会により、斎藤充昭氏の開会の辞で始められた。柴田幸治代表幹事と池田商店社長が挨拶して議事に入り一時間半程で総会を終了、部屋に入っ



▶参加者 1号車



2号車

てゆっくり寛いで、6時半より懇親会が始められた。池田商店社員の橋本君・花村君の司会により進められ、途中、阿波踊りのショーでは会員を交えての賑やかな踊りの輪が出来た。宴たけなわの中、中締めとなり二次会に席を移しての親睦会となった。
翌日、淡路島を後にして、神戸の「阪神・淡路大震災記念センター」において「防災未来館」を見学、まもなく10年になる1月17日午前5時45分、一瞬にして起きた大災害の様子を再現ビデオや写真を見て、やがて起こると予想されている東海大地震への心構えの参考になると思えた。そして10年たらずでの素晴らしい復興の現実を見て人間の強さと素晴らしさを思いながら阪神・神戸を後にして帰路についた。
熱田・南 伊藤



◀挨拶する柴田代表幹事

支部 総会

一宮支部

一宮支部は、3月17日に一宮勤労福祉会館・アイプラザ一宮に於いて、支部総会を開催した。

服部理事の開会の辞で始まり、議長に湯浅氏が選出され、役員改選では、渡辺支部長の留任、副支部長に林氏、会計に山本氏が選出された。他役員は留任した。

総会終了後、斎藤理事長の来賓挨拶があった。更に県板事務局の北出次長・今枝事務局員を招いて、労働保険、全板国保を細かく説明して頂いた。

続いて懇親会に移り、理事長以下、懇親を深めた。

一宮 田中

江南支部

平成15年度総会と親睦旅行を出席者14名で、3月8日(月)1泊2日で行った。今回は飛騨古川市の古い町並を回り、高山市内観光と萩原禅昌寺を参拝して下呂温泉ホテルフーゴに午後4時到着。温泉の湯で旅の疲れを癒した後、ホテルの会議室で平成15年度の総

豊田支部

豊田支部

解散となった。

江南 石井

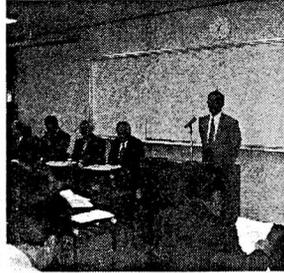
会を開催。支部長、青山市武氏氏の挨拶で始まり、事業報告と会計報告、又、16年度の予算案の提案の中で活発な意見が出され、長引く不景気の為一部改善され審議も順調に進み閉会した。

滝伸次氏の乾杯の音頭で宴会に入り、新鮮な料理にお酒も入りカラオケで楽しく会話

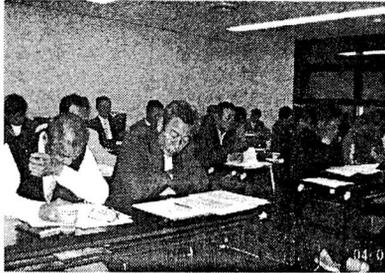
もはずみ盛り上がった。最後に三三七拍子で締め括った。翌朝はさすがに寒くホテルを9時に出発、2日目は美濃市の昭和村へ、昔なつかしいおもちゃや、職人の手づくり作業風景を見学し、昭和50年代の高度成長時代を思いながら充実した総会と旅行でした。江南へは午後4時に到着し、



▶総会風景



▶あいさつする赤池支部長



▶総会風景

3月20日(土)豊田産業文化センターに於いて、平成15年度第48回通常総会を開催した。書記の杉本忍氏が司会を担当。出席者30名、委任状提出10名で行った。

赤池高義支部長の挨拶の後、来賓紹介に移り、斎藤理事長、青島専務理事、西俣西三板金連合会長、久世同連合会副会

長、横山興業(株)横山社長、長谷川豊田職業訓練協会長、浅井県中小企業共済の7氏が紹介された。

中根圭介氏を議長に選出し、議事に入った。事業報告、会計報告、会計監査報告が承認され、平成16年度、事業計画、予算が承認された。

議事の中で、05全板愛知大会への協力、安全具の共同購入が目新しかった。

支部創立50周年記念事業案が承認され、議事は終了した。県板常務理事、青年部、技能委員会、職業訓練校講師、新班長の紹介等の報告があり、来賓挨拶が続いた。

挨拶の中で、今後確実に値上がりしていく材料について話があり、青島専務理事の県板報告があった。

総会終了後、同じ会場で伊藤勇氏、中根圭介氏の両氏を講師として銅板の折鶴製作の実演が行われた。

豊田 松井

桜が咲きはじめる小春日和の中、去る3月27日(土)、知多市勤労会館「やまももホール」にて、平成15年度知多支部定期総会が盛大に開催された。

ご来賓として県板から斎藤理事長、職業訓練協会から井

藤和美校長、商社・メーカーに加え、多数の組合員の出席を頂いた。

総会は昨年に引き続き理事である神谷恒男氏の流暢な司会により進められ、先ずは物故者への黙祷を捧げご冥福を祈った。

二村支部長が挨拶の中で強調された事は不景気の中、組合員同志が深く連携を保ちつつ、厳しい現世代を乗り越えてこそ、新たな道が開けるのではと話をされ、事業所としていま何をすべきかを再認識させられた。

引き続き議案審議に入り、理事の松本富夫氏を議長に選任し、提出された議案も順調に審議され総て可決された。

今回は支部役員改選はないが、地区の組長さんは一年毎に改選となっている。

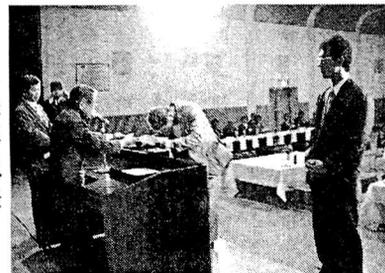
審議終了後、県板報告・青年部活動報告・献血活動報告がされ、今回は一定の回数を

時間経過に伴い商社・メーカーの新商品の紹介をしつつ、懇親会を同時進行、支部長の持ち前の尺八演奏も披露され、大いに和も盛り上がり爽やかな内に閉会となった。

知多 岡戸



▶あいさつする二村支部長



▶表彰風景

献血していただいた方には、感謝状が贈呈された。

受賞された方は次の通り。

40回 竹内 廣幸氏

30回 青木 久治氏

20回 平野 安雄氏

20回 平野 伴明氏

10回 宮上 芳明氏

10回 二村 圭亮氏

以上6名の受賞者

来賓である斎藤理事長の祝辞を頂いた。全板会館建設の負担金など詳細な経過報告に併せ、05年に開催される全国板金業者愛知大会に当たり、

大多数の参加の依頼がなされた。

時間の経過に伴い商社・メーカーの新商品の紹介をしつつ、懇親会を同時進行、支部長の持ち前の尺八演奏も披露され、大いに和も盛り上がり爽やかな内に閉会となった。

知多 岡戸

知多 岡戸

知多 岡戸

知多 岡戸

知多 岡戸

知多 岡戸

沖繩 親睦旅行

県板青年部一宮支部は、2月29日から3月2日迄2泊3日で沖繩に親睦旅行をした。参加人数は16名で、朝8時過ぎの飛行機で、11時過ぎに到着。愛知県との気温差が15度位、空港に降りた時に、暑いと感じた。こちらからは冬の装いで行き、本島では半袖でも充分な気温だった。

銅板レリーフ教室2

一宮支部は、2月7日に一宮市立丹陽西小学校で、PTA主催の「銅板レリーフ教室」に参加した。

今回は、小学1年生から6年生迄の生徒43名、保護者8名の51名を、組合員17名で指導した。1月に開催した青年部主催の「銅板レリーフ教室」の小学5年生が対象とは少し違っていて、学年に幅があり、綺麗に仕上げられるのに、組合員の指導能力が問われたが、生徒達の満足そうな笑顔が証明してくれた。

保護者の中には、建築板金を

現地ではそれぞれが、マリンスポーツ、観光など自由行動を取り、レンタカーを使用して、あちこち移動した。宿泊は「JALオクマリゾート」で、ここは本島の北部にあり、那覇からバスで約2時間の移動。のどかな落ち着いた所であり、のんびり休日を楽しむには良い所と思つた。今の時期は、サトウキビの収穫時期らしく、収穫をする老人、沖繩独特の住宅など、沖繩に触れる事もできた気がする。

と言う職業を知らない人がいる。青年部が主催した小学校でも、教員が知らなかった。これでは寂し過ぎる。もっと多くのボランティア活動、イベント参加をして、アピールをして行かなければならない。後継者を望んでも、板金屋自



▶教えるのも難しいです

私は、沖繩は初めてで、ホテルウオッチングを楽しみに行ったが、海が荒れていて船が出ず中止。レンタカーで那覇まで出かけた。沖繩と言えば、太平洋戦争で唯一陸上戦が行われた所。「ひめゆりの塔」「平和記念公園」など戦争の傷跡を見るのも、海でのんびり過ごすのも良いが、少し街から離れて、町並を歩いてみるのも良いと思つた。

体を知らなければ、板金屋にはなれない。私達は特殊な職業では無い、ちよっとアピールすれば、もっと多くの人に知ってもらえるのではないだろうか。



▶満足そうな笑顔です

3月各支部の動き

| | | | | | |
|---------------|--------------|---------|-----------------|------------|-----|
| 千種支部 | 20日 支部会 | 2名 | 西三板金連合会 | 11日 三役会 | 10名 |
| 東北支部 | ・総代会について他 | | 岡崎支部 | ・16年度事業計画 | |
| 西支部 | 12日 定例会 | 5名 | 5日 役員会 | 22名 | |
| 中村支部 | 24日 例会 | 12名 | ・支部総会打合 | | |
| 昭和中支部 | ・連合会総会について他 | | ・県板他各種報告 | | |
| 8日 定例常会 | 12名 | 豊田支部 | 20日 青年部総会 | 17名 | |
| ・基幹技能者講習について他 | | 5日 健康診断 | 5日 健康診断 | 7名 | |
| 瑞穂支部 | 21日 支部総会 | 16名 | 6日 第11回役員・班長会 | | |
| 熱田・南支部 | 18日 月例会 | | 第48回総会打合 | | |
| 津島支部 | 5日 定例会 | 8名 | 安城支部 | 18日 通常総会 | 14名 |
| 24日 ゴルフコンペ | | | 西尾支部 | 16日 役員会 | 16名 |
| (土山CC) | | | ・県板他各種報告他 | | |
| 大山支部 | 14日・15日 親睦旅行 | | 26日 40周年記念事業委員会 | 11名 | |
| (南知多方面) | | | 知多支部 | 19日 青年部総会 | |
| 江南支部 | 8日 支部総会 | 14名 | 27日 通常総会 | | |
| 15日 定例会 | 5名 | | 東三支部 | 6日 定例会 | 25名 |
| 小牧支部 | 14日 定例会 | 6名 | 13日 役員慰労会 | 47名 | |
| ・支部総会について他 | | | (高千穂会館) | 14日 青年部定例会 | 9名 |
| | | | 26日 三役会 | 6名 | |
| | | | 27日 青年部総会 | 18名 | |

編集後記

全板大会の思い出には、その道中や宿でのトラブル、ハプニングそして失敗が記憶に多く残っている。その中で空港にまつわる話を二つ書く。

①九州での大会の時だと思つた。搭乗前の手荷物検査でほとんどの仲間がつかまつた。そのせいで長蛇の列ができ、他の客が乗り遅れてしまうと言つて騒いでいた。原因は展示会場でタニタが配った弾丸型のライターだった。結局、全員が没収されるはめになった。その時のライターを今持っているならお宝物である。

②30年位前の大会に支部独自のコースで20数名が参加した。まだ飛行機で行くのは珍しい頃である。名鉄「西春駅」で降りたのは良かったが、名古屋屋空港へ行くバスは「小牧」行きだと誰もが思つてそれに乗った。発車してから、切符を買う段になって行き先が違ふ事を知り、あわてて降りた。なんとかタクシーを呼ぶことができ、予定の便に乗れた。今ではなつかしい思い出である。

三月三十日(火) 曇のち小雨
三九二号 編集会議
広報委員 八名出席
午後二時半開会五時閉会